

平成27年度

定期監査結果報告書

(財務部)

大分市監査委員



監 査 第 9 7 1 号
平成 2 8 年 1 月 2 1 日

大 分 市 長 佐 藤 樹 一 郎 殿
大 分 市 議 会 議 長 永 松 弘 基 殿

大 分 市 監 査 委 員 佐 藤 浩

大 分 市 監 査 委 員 古 庄 研 二

大 分 市 監 査 委 員 安 東 房 吉

大 分 市 監 査 委 員 仲 家 孝 治

監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を提出します。

定期監査結果報告

1. 監査の対象及び監査の期間

監査の対象			監査の期間
財務部			
財政課	平成27年度（平成27年4月	平成27年9月30日～ 平成27年12月18日	
管財課	1日～平成27年7月31日）に		
税制課	係る事務事業		
市民税課			
資産税課			
納税課			

2. 監査の方法

財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているか、前回監査の指摘事項等が改善されているか等に着眼して監査を実施した。

3. 監査の結果

今回の監査は、市税等の賦課・徴収事務、使用料等の徴収事務、支出事務、契約事務、財産の管理事務等について実施した。

監査の結果、一部に注意、改善を要する事項が見受けられたので、必要な措置を講じられたい。

財務部

[個別事項]

管財課

(1) 公用自動車の管理事務について（要望事項）

職員に対する安全運転意識の高揚に引き続き取り組み、交通事故の防止に努められるよう要望する。

財政課 税制課 市民税課 資産税課 納税課

特に指摘事項はなかった。

[共通事項]

(1) 契約書の不要な捨印について（要望事項）

契約書に訂正等が無いにも関わらず、不要な捨印を押しているものが散見された。不要な捨印は、契約書の改ざんにもつながる恐れがあるので、必要な時以外は押印しないよう注意されたい。